令和８年７月

逗子市教育委員会定例会

令和８年７月１７日

逗子市教育委員会

会　議　録

令和８年７月17日逗子市教育委員会７月定例会を逗子市役所５階第３会議室に招集した。

◎ 出席者

福　井　昌　雄	教育長
若　林　順　子	教育長職務代理者
高　橋　　康	教育委員
福　田　幸　男	教育委員
是　枝　喜代治	教育委員

◎ 説明のため出席した者

佐　藤　多佳子	教育部長
小　野　　憲	教育部担当部長（学校教育・療育教育担当）・教育部次長（学校教育・療育教育担当）事務取扱・学校教育課長事務取扱
廣　末　　治	教育部担当部長（子育て担当）・教育部次長（子育て担当）事務取扱
小上馬　雅　行	教育部次長・教育総務課長事務取扱・社会教育課長事務取扱
園　部　　稔	教育総務課担当課長（施設整備担当）兼学校教育課担当課長（学校給食担当）
長谷川　俊　行	学校教育課担当課長（学事・指導担当）
野　口　智津子	療育教育総合センター主幹・教育研究相談センター所長事務取扱
伊　藤　英　樹	子育て支援課長
中　川　公　嗣	子育て支援課担当課長（青少年育成担当）
松　田　紋　子	保育課長
坂　本　秀　文	文化スポーツ課長

◎ 事務局職員出席者

有　賀　研　人	教育総務課副主幹
吉　田　佳南子	教育総務課主事

◎　開会時刻　　午後２時３０分

◎　閉会時刻　　午後３時０１分

◎　会議録署名委員決定　　福田委員、是枝委員

◎　会議日程

日程第１　５月定例会会議録の承認について

日程第２　教育長報告事項について

日程第３　報告第10号　教育委員会職員の人事について

日程第４　その他

・コミュニティ・スクールの進捗について

・居場所づくりの進捗について

・放課後児童クラブ指定管理者の公募について

〇福井教育長

皆さん、こんにちは。定刻になりましたので、始めさせていただきます。

本日、傍聴の方はおいでになっておりません。なので、早速入らせていただきます。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和８年逗子市教育委員会７月定例会を開会いたします。

それでは、会議に入ります。本日の会議日程は、お手元に御配付したとおりでございます。

会議規則により、本日の会議録署名委員は、福田委員、是枝委員にお願いいたします。

これより会議日程に入ります。

◎日程第１「５月定例会会議録の承認について」

〇福井教育長

日程第１「５月定例会会議録の承認について」を議題といたします。

委員には、お手元の会議録を御覧いただくようにお願いいたします。

会議録については、御異議ございませんでしょうか。よろしいですか。

（ 全員異議なし ）

ありがとうございます。御異議がないので、５月定例会の会議録は承認をいたします。

福田委員、是枝委員は、会議録に御署名をいただくようお願いいたします。ありがとうございました。

◎日程第２「教育長報告事項について」

〇福井教育長

それでは、日程第２「教育長報告事項について」を議題といたします。

本日は、２件についての御報告をさせていただきます。

まず１点目、海開きについてですけれども、例年６月の最終金曜日に海開きをして、66日間というところだったんですけれども、海の家の組合のほうから９月もやりたいということで、66日間は崩さずに、後ろに送って７月３日からということで海開きの式が行われました。すいません、私、当日出ておりませんので、小野部長が御出席いただいていますので、概要をお話しいただければと思います。

〇小野教育部担当部長（学校教育・療育教育担当）

当日、天気がちょうどいいぐらいの天気でして、日差しはあまりなくて、でも暑いという

ような感じで、湿気もすごく高かったので、子どもたち、方々から集まってきたんですけども、歩いてきたり、駅から歩いてきたりということで、かなり汗もかいて、海を心待ちにしながら集まってくれたという感じです。来る道々、先生に引き連れられて歩いている姿もあったんですけども、みんな表情よくて、楽しみでしようがないという感じで歩いていました。

海に着きまして、開会の式なんかもやっているのと並行して着替えたりして準備をしていたんですけれども、併せて海にカウントダウンで入る前にブルーフラッグの掲揚の式と、それから、海岸清掃車のデモというのがありまして、かなり大きな清掃車が入っていまして、それはそれで子どもたちも初めて見るようなものだったので興味津々でした。あとは救助デモンストレーションもやってくれました。

ブルーフラッグについては、事前に勉強会をしている学校もありまして、子どもたちが事前に準備をして来ているという学校が３分の２ぐらいでした。また一つの後の振り返りに使えるのかなというふうに思っています。

それから、海岸清掃車のデモンストレーションは、子どもたちが海に突入する準備ができている目の前でやってくださったんです。ということで、かなり迫力があって、子どもたちが巻き込まれるんじゃないかと思って、こちらは見ていてちょっと心配になったんですけど、でもそんな感じで、これぐらいの量のごみというか、不要物が取れるんですよというのは、後ろに積んであったんですけど、かなり大きな漂流物というか何というんですか、枝とか木のでっかいのとかまで取られていて、子どもたちにちらっと聞いたら、あんなでっかいのどうやって吸い込むんだろうみたいな、巻き込むんだろうというようなことで、やっぱり不思議に思っている子もいたんです。それはそれでこの海開きの体験とは違うんだけれども、いい経験ができたのかななんて思っています。

それから、救助訓練のほうは、ちょっと遠目だったんですけど、ジェットスキーで救助、沖のほうへ行って、溺れている人を上げて戻ってきて、ライフガードの人が行って回収するみたいな、そんな感じだったんですけども、そういった辺りもなかなか現実的に海に遊びに行っても見ることって少ないかなと思うので、子どもたちにとっても、それもまた勉強になったなというふうに思っています。

で、いよいよカウントダウンというところで、前はもうちょっと横に広がっていたような記憶があるんですけど、今回はコンパクトに幅を縮めていたものですから、600人前後の子どもたちが参加していたんですけど、前の子たちが多いから、後ろの子たちはなかなか海に行かれないというところで、これもちょっとドミノ倒しじゃないけど、けがするんじゃない

かと思って心配をしましたが、上手にみんなどわーっと入っていきまして、いい絵が取れたなという感じでした。

暑かったんですけど、結構水は冷たかったみたいで、子どもたちは寒い寒いって言ってすぐ飛び出してきたりとかいましたけど、でも、海開きとしてはとてもいい雰囲気の会になったなと思っています。

簡単ですけど、以上です。

〇福井教育長

ありがとうございます。よろしいでしょうか。

〇高橋委員

よろしいですか。

〇福井教育長

はい、高橋委員。

〇高橋委員

私もちょっと参加というか見に行って、今お話があったとおり、子どもがすぐ海から上がってきて、まだやっぱり冷たいというのは言っていました。ライフガードの方とか、子どもたちの安全をしっかりと確保する体制もすごい整っていましたし、私が感じたのは、子どもたちが会場の近くの海の家で着替えをさせていただいて、海岸組合からそういった場所を提供いただいたのかなというふうに思うんですけれども、ああいうことについては、やっぱり逗子の夏、海の家の利用というか、そこにそういう施設があるんだよというのを子どものときからそういった体験をするというのは、逗子の財産をずっと引き継いでといいますか、ずっと長く続けていくという意味では、子どもたちにはすごくいい経験になったのかなと思いました。

以上です。

〇福井教育長

ありがとうございます。

それでは、次の報告に移らせていただきます。

次については、教育委員会学校訪問ということで、おとといの15日をもって８校の訪問が終わりました。お忙しい中どうもありがとうございました。

総括的に何かあれば、いかがでしょうか。若林委員。

〇若林委員

小中８校、全部回ることができました。ありがとうございました。全体的に子どもたちはもう本当に子どもらしくて、伸び伸びして、元気な姿を見ましたし、落ち着いて学校生活を送っていたなと思いました。前期ということで新１年生も見てみたんですけど、ちゃんと着席して授業を聞いていたし、学校によってクラスの人数が多い少ないとかあるかもしれないけれども、先生方もその辺、工夫して授業をやっていらしたと思いました。

あと、支援教育とかもすごく逗子は厚みが出てきたんじゃないかなと思うのは、やっぱり支援の必要なお子さんだけじゃなくて、全ての子どもたちの居場所づくりみたいなところが、すごく力が入っているなというのを、どこの学校行っても見てください、見てくださいと言っていただいて、行くとやっぱり居心地のいい場所がつくられていて、大変安心いたしました。

あと、ある小学校でＰＴＡの会長さんも一緒に回ることがあって、私はその経験は初めてだったんですけど、やっぱり学校って今コミュニティ・スクールも進んでいますけど、地域の方たちのそういう思いとか、それがすごく助けになるなと改めて温かく感じましたし、印象に残っているのが、ある中学校の新任で来た教頭先生が、新任で来た学校の先生方と面接をしたときに、１人の先生が笑顔を特に意識していきたいですとおっしゃった。また、ほかの先生は、うちの職場は笑顔がいっぱいなんですよ、いい職場なんですっていうふうに言う、そういう姿や生の先生たちの声が聞けて、やっぱり保育園でも笑顔ってすごく大事にしていて、人と人とのコミュニケーションに欠かせないツールだし、そういう気持ちでいるということが子どもたちにもきっと伝わるし、とてもいい関係づくりができていくんだろうなと安心しました。

全ての学校の校長先生方が中心になって、すごく気配りされて、子どもとの関わりとかも、先生たちのチームづくりとかも、すごく一生懸命されているなというのが分かったので、とても未来に向けても安心した学校訪問でした。ありがとうございました。

以上です。

〇福井教育長

どうもありがとうございました。福田委員。

〇福田委員

僕も一応、全校回らせていただきました。今、若林委員がおっしゃったように、どの学校も落ち着いた形で運営されているということで安心して戻りました。

ちょうど時期的な問題もあったんですけれども、一つは東京の滝野川第三小学校で火災が

あったということで、学校における防火とか防災に対する対応がどうかなというのは気になっていたところで、きちっとマニュアルもできているということが分かりましたけれども、実際問題としては、何かあったときにマニュアルを見て、それから対応するというわけにはいかないわけで、事前にトレーニングをして、いつでも動けるような体制づくりが必要かなということで、そこら辺が各学校のこれからの課題かなというふうに思います。

それから、いろいろ防火に関する施設設備もそろってはいるんですけども、実際に使ったことがないということがあり得るわけで、そこら辺もぜひ再度点検をお願いできればというふうに思いました。

それから、学校の中で、どういうところが危ないかという話も出てきて、例えば火を使う場所はどこにあるのかなということも、逗子小ではいろいろ説明を受けてきました。例えば、今回は音楽準備室なんていうのが話題になったんですけども、意外と学校の中であいう準備室というのは整理整頓されていないんです。専任の先生方が基本的には使っているって形で、ほかの先生方がなかなかそこに関与することがないということもあって、そういう盲点もあるということも、やはり気をつけなければいけない点かなというふうに回りながら考えてきました。だから、安心安全な学校をこれから運営していくということを、改めて肝に銘じてきました。

２つ目は、やはり新学期というのは管理職も変わりますし、先生方も異動によって変わっていきます。それから、新人の採用もあるということで、新たなチームとして再出発をするということなんですけども、今回、管理職の先生方の言葉から、今までは一人一人の先生方の力量とか研さんとか研修とかということが話題になりましたけれども、今年の話の中で、例えば学年全体で対応しようとかという形の横あるいは縦、学校全体でという形で、チーム学校ってよく言葉使いますけれども、そういう形に全体が動き始めているのかなと。一人一人ももちろん大事なんですけども、学校全体としてチームとして学校を運営していくという方向性が出てきているのかなということで、そこもすごく今回は評価できる点かなというふうに思いました。

３つ目は、今年はたまたま涼しかったです。毎年今頃行くと、各学校、暑くてどうしようもありませんなんていうことになっていたんですけども、そういう問題は今年はあまり聞かなかったんですけども、ただ、それはたまたまの話であって、恒久的なことを考えると、学校のそういう教育環境をいかに整備していくかということが、やはり課題として残っているのかなと。特に体育館なんかは、まだなかなか手つかずで、必ずどこかで整理をしなきゃい

けない場所であることは確かなので、そういう面も含めて、今年はよかったけれども、でも、来年以降も含めて、ぜひ検討を始めてほしいなというふうに思って帰りました。

以上です。

○福井教育長

ありがとうございました。高橋委員、いかがですか。

○高橋委員

ありがとうございます。まず、小学校も中学校も、児童生徒たちのいろいろな書とか、絵とか、工作とかという作品が廊下とか教室にすごいいっぱい展示してあって、それをずっと、小学校の場合、１年生から６年生までですけども、見ていってもすごい成長を感じるし、中学校になると、また数段レベルが上がったという言い方を私がしてもあれなんですが、すごいクオリティーの高い作品だなというふうに感じて、中学校の３年間ってすごい大きいんだなというふうに感じました。

小学校から中学校への、この学びの継続とか連携というのがしっかりなされているのかなというふうに、子どもたちのそういった変化を見て感じることができました。もう一つ、今度、例えば小中一貫の９年間って考えたときに、また違った物の見方もあるのかな、子どもの成長に合わせた取組というのもあるのかなということも、すごい感じました。

小中で給食をいただいて、すごいおいしくて、調理員の先生方も今、物がすごい高い時期ですけど、すごい工夫なさっているのかなというふうに思いますが、どこの学校に行ってもすごいおいしくて、学校を回っている間に給食の香りがして、逆におなかが鳴っちゃうぐらいですけども、そういった食育の面で言えば、すごい充実しているというふうに私はすごい感じましたので、本当に子どもたち、どの学校も充実した環境の中で過ごしているんだなというふうに感じました。

以上です。

○福井教育長

ありがとうございました。是枝委員はいかがでしたでしょうか。

○是枝委員

私は先週の15日は伺えなかったので、全部で６校、見学させていただいたんですけども、大体どこの学校も初めて回らせていただくということだったので、各校すごく自然の環境に恵まれて、地域とのつながりがある、いろんなイベントをたくさんやられている学校とかもありましたし、総体的な雰囲気としてはすごく落ち着いていて、すごく子どもたちも笑顔が

あって学習に取り組んでいたし、中学校の生徒も思春期でいろいろあるのかもしれないんですけども、回っていくと気軽に話をかけてくれたりとか、そういういい雰囲気の中で総体的には教育が行われているなという印象を受けました。小ぢんまりとしたような形で、アットホームな形で全体が動いているのかなという、そういうすごくいい雰囲気というのを感じました。

ただ、一方では、推測ではあるんですけども、限られた小中学校の中で人事異動とかがあったりとか、ほかの地域から新しい先生に来ていただいたりとか、そういうところあたりで現状で満足してしまっているみたいな雰囲気というのが否めない部分というのもどうしても出てくるのかなと思うので、新しい刺激とか、例えば私も学校訪問するとき、結構東京都を回ることが多いので、東京と比べてこっちでいいとかどうか、そういう比較ではないんですけども、違ったエリアでどういう取組をされているのかみたいな辺りというのを、いろいろネットワークというかアンテナを張って吸収したりするというのも、一方では大事なことなのかなと感じたところです。

それから、沼間小学校だったかと思うんですけども、管理職の先生方が支援級とかいろいろ希望はあるけれども、支援級を持っていただいたりとか、通常級も持っていただいたりとか、先生方のキャリアに合わせてうまく相談しながら先生方の配置をされているというお話を伺ったんですけども、その考え方ってとても大事だと思って、通常級をやった経験がある先生が支援級を持つと、通常級に交流及び共同学習で出したときに、どういう形で関わっていけばいいのかというのが理解できて動けると思いますし、その逆もそうではないかなと思うんです。これは先生方の希望とかがあるから、なかなかうまく調整できないとは思いますし、人材の問題とかもあると思うので難しさもあるんですけども、結構いろんなところで、なかなか通常級が持てないような先生が支援級を持つみたいなことというのがあったりする傾向があるので、両方とも満遍なくできるような、そういう経験を培うことによって、逗子の全体的な支援教育の質というのが上がっていくのかなという印象を受けました。

推測で申し上げている部分もありますし、逗子の教育全体があまりよくつかめていないところもあったりするんですが、でも総体的にはすごくいい教育が行われているなという印象は受けました。

以上です。

〇福井教育長

ありがとうございます。本当に皆様どうもありがとうございました。また秋にありますの

で、少しその変化が見られるのか、成長が見えるのか、楽しみにしていきたいと思いますので、またよろしくお願いいたします。

それでは、以上で教育長報告事項については終わります。

◎日程第３「報告第８号教育委員会職員の人事について」

〇福井教育長

日程第３、報告第10号「教育委員会職員の人事について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

〇小上馬教育部次長

それでは、報告第10号教育委員会職員の人事につきまして御説明申し上げます。

教育委員会職員の人事につきましては、緊急を要したため、逗子市教育委員会教育長に委任する事務等に関する規則第５条第１項第１号の規定に基づきまして、別添のとおり、教育長の専決により、令和８年７月１日付で行いましたので、同条第２項の規定に基づき報告するものでございます。よろしくお願いします。

〇福井教育長

ありがとうございました。本件について御質疑、御意見はございますでしょうか。よろしいですか。ありがとうございます。

それでは、以上で日程第３「報告第10号」を終わります。

◎日程第４「その他」

〇福井教育長

日程第４「その他」を議題といたします。

その他、議事として何かございますでしょうか。

〇長谷川学校教育課担当課長（学事・指導担当）

コミュニティ・スクールの進捗について御報告いたします。

現在いずれの地区も、夏休み中に開催する熟議の準備を進めているところです。

西部と中部は８月25日に、東部は８月26日に大きな規模の熟議を予定しています。先生方や保護者、地域の方が一堂に集まり、一つのテーマについてみんなで話し合います。地域と学校が思いを共有し、ともに子どもたちの成長を支えることを目指します。

資料にありますのは、東部・西部それぞれが参加を呼びかけるために作成したチラシです。

こちらは学校運営協議会で出し合った意見を基に、参加の委員さんが作成してくれたものと聞いています。東部のデザインには生徒の作品が使われているのだそうです。

委員の中には、生成ＡＩやアプリ等を活用し、このようなデザインをつくることが上手な方がいらっしゃり、学校運営協議会で出された要望を形にしてくださるのだそうです。学校としても、そのような方を意図して委員になっていただいたと話していました。今後も委員さんの活躍によって発信力を高め、コミュニティ・スクールの理解が進むことを期待しています。

私からは以上です。

〇福井教育長

ありがとうございます。それでは、本件について御質疑、御意見はございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、次、その他、議事として何かございますでしょうか。

〇中川子育て支援課担当課長（青少年育成担当）

子育て支援課青少年育成係から、居場所づくりの進捗について報告いたします。お手元に資料を配付しておりますので、御覧いただければと思います。

逗子市の不登校支援についてということで、不登校児童生徒及びその保護者を対象とした、不登校に関する相談等ができるサイトというのをまとめまして、市のホームページを作成し、６月より提供を開始しております。市が行っている対策のほか、逗子市フリースクール等連絡協議会、県が実施している対策等を掲載しているところでございます。

このページの周知については、学校教育課の御協力をいただき、メールにて配信をしております。また、広報ずし５月号に掲載をしまして、このホームページの周知を図ってまいろうと思っております。

報告としては以上です。

〇福井教育長

ありがとうございました。それでは、この件について御質疑、御意見はございませんでしょうか。よろしいですか。

それでは、その他ございますでしょうか。

〇松田保育課長

保育課より、放課後児童クラブ指定管理者の募集について報告いたします。

現在、公設民営の放課後児童クラブを市内の小学校区ごとに計５か所設置しております。

平成24年４月より指定管理制度を導入し、指定管理により運営しております。現在は、第３期の指定管理期間で、今年度末の令和９年３月末に期間の終了となります。

初回の指定以降、５年ごとの更新に当たっては、指名型のプロポーザル方式により指定管理者の選定を行ってきましたが、次期の令和９年４月からの指定管理者の候補者選定については、選考過程の公平性及び透明性確保の観点から、公募による選定方式へと見直すこととといたしました。

これに当たり、外部委員を含む選定委員会を設置し、審査を行っております。昨年度末の令和８年３月26日に第１回の選定委員会、６月30日に第２回の選定委員会を行いました。現在は、指定管理者の募集を７月10日より行っているところです。

今後のスケジュールについては資料に記載のとおりとなり、８月10日までに応募書類一式の受付を行っております。８月24日に、いわゆるプロポーザル、事業者のプレゼンテーションを行う予定としております。この結果を10月中旬までに決定し、公開する予定となっております。その後、市議会の承認を得て、次期事業者と正式に協定を締結し、来年度４月１日より運営開始となります。

指定管理者の募集要項等につきましては、市のホームページに掲載し、現在、募集をしているところです。

保育課からは以上です。

〇福井教育長

ありがとうございました。それでは、この件につきまして御質疑、御意見等ございませんでしょうか。よろしいですか。

それでは、その他、議事として何かございますでしょうか。

〇小上馬教育部次長

本日予定している案件は以上になります。

〇福井教育長

ありがとうございます。それでは、委員の皆様からは、その他、何か議事としてございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、ございませんので、以上でその他については終わります。

次回の定例会についてですが、８月７日金曜日、午後２時30分からを予定しておりますが、決定については、改めて委員の皆様に御通知いたします。

以上で、本日の日程は全て終了いたしましたので、これをもちまして、教育委員会７月定

例会を終了いたします。どうもありがとうございました。

―― 了 ――